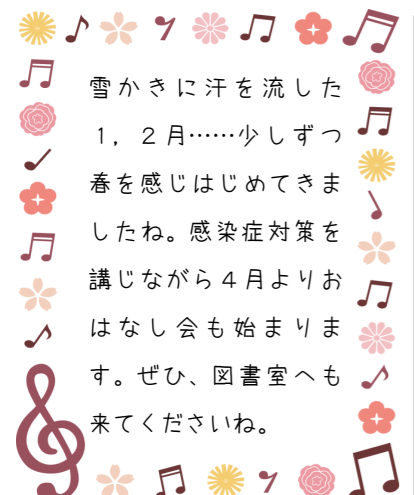


# 来ぶらり

春号

今金町民センター図書室  
〒049-4308  
瀬棚郡今金町字今金68  
TEL&FAX 0137-82-2822  
第33号 2022.3.18 発行



雪かきに汗を流した  
1, 2月……少しずつ  
春を感じはじめてきま  
したね。感染症対策を  
講じながら4月よりお  
はなし会も始まりま  
す。ぜひ、図書室へも  
来てくださいね。

## 2022年度 今金町民センター図書室利用案内

開室日	休室日
水・木曜日 13:00～20:00	月・火曜日
金曜日 13:00～17:00	年末年始
土・日曜日 9:00～17:00 (12:00～13:00は閉室)	※火～日曜日の閉室時の本の返却は1階事務室でも行えます。総合体育館入口の返却ポストもご利用ください。

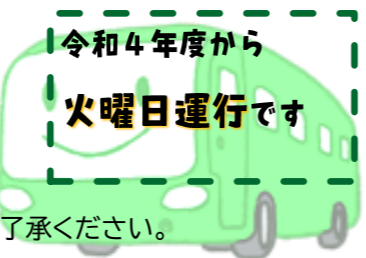
### こどもの読書週間特別展示『町内小中学校POP&読書の木おすすめ本展示』

4月23日(土)～5月8日(日) 町民センター研修室(2階)

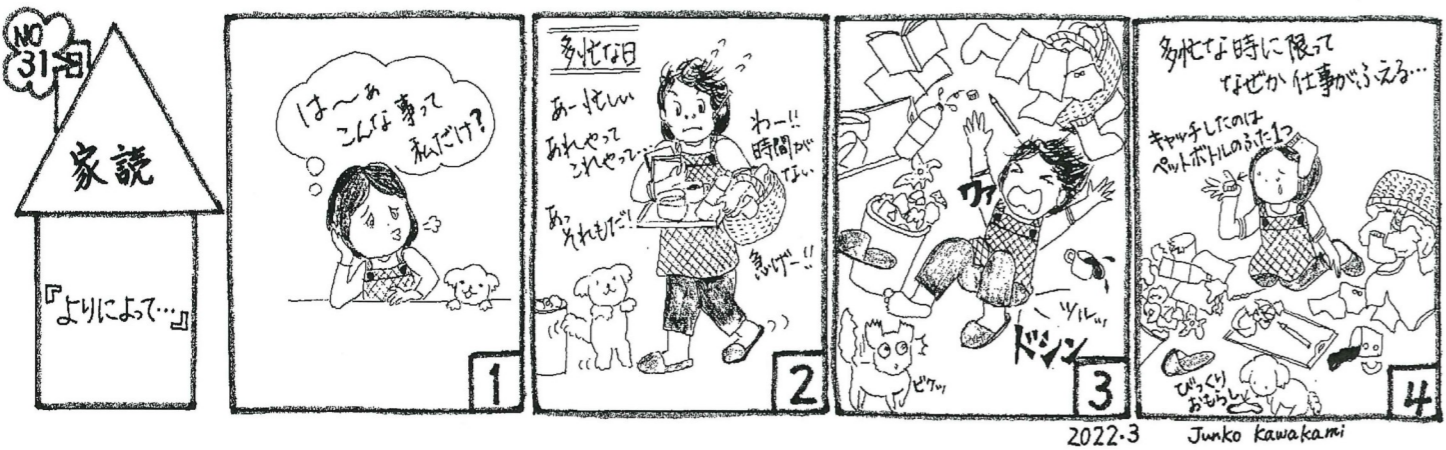
今小・今中図書委員が作成したPOPや種小1・2年生が作成したPOP、また、紹介されているおすすめの本の展示を行います。ぜひ、ご来場ください。

おはなし会が始まるよ！  
「おはなしころりん」町民センター  
4月16日(土) 絵本読み聞かせ  
5月14日(土) こども映画会  
6月11日(土) 絵本読み聞かせ

■移動図書館車ブックン 運行予定日  
4月19日(火)  
5月10日(火)  
6月 7日(火)  
※日程が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



### 家読(うちどく)4コマまんが ※家読とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動



# 今金町生涯学習情報誌 いまナビ

令和四年 三月十八日

～学びの“今”をナビゲートする～ 第24号

発行日:令和4年3月18日  
発行:今金町教育委員会  
編集:社会教育グループ  
〒049-4393  
瀬棚郡今金町字今金48番地の1  
TEL. 0137-82-3488  
FAX.0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様へ教育関係事業の情報をお知らせするものです。年4回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。

### 今金町文化財保存活用地域計画(原案)パブリックコメントのお願い

今金町では令和3年度、町内の文化財について網羅的に把握し、今後保存すべきものを洗い出し、それらの保存と活用についての基本的な考え方と取り組み内容を記した計画書を作成しています。皆様にはこれまで、「いまかね遺産」の公募や「いまかねお宝鑑定会」の開催、歴史的建造物の現地調査など、いろいろな場面でご理解とご協力をいただきました。誠にありがとうございました。先般、第4回策定委員会が開催され、原案が定まったところです。このたび、本原案について町民の皆様から広くご意見をいただき、今後の参考とするため、パブリックコメント(意見公募)を実施することとなりました。次のHPアドレスで原案を公開するほか、下記の公共施設でも印刷物として配置しています。ぜひ多くの町民の皆様にご覧いただき、ご意見等いただきますようお願いいたします。なお、記載様式はそれぞれの配置場所に投函箱とともに用意してあります。



原案を公開しているホームページアドレス		
今金町文化財保存活用地域計画HP ( <a href="https://www.town.imakane.lg.jp/edu/syakikyoku/cat238/post_211.html">https://www.town.imakane.lg.jp/edu/syakikyoku/cat238/post_211.html</a> )		
計画原案の配置施設		
今金町役場1階ロビー	今金町民センター図書室	総合福祉施設としべつ1階ロビー
今金町総合体育館ロビー	あったからんど	種川温泉休憩所
提出期限	令和4年3月28日(月)まで	
提出先	今金町教育委員会社会教育グループ FAX 0137-82-3445 メール imk-kyoiku@town.imakane.lg.jp	



### 今金町民センター図書室 利用者登録はお済みですか？

図書室では「北海道内の公共図書館の登録率平均4割」を目指し、利用者登録申込を随時受け付けています。申込書に必要事項を記入し、ご住所を確認できる書類(15歳以上の方のみ)と共に、図書室へお持ちください。申込書は教育委員会HPよりダウンロードできます。下記QRコードからご利用ください。



めざせ！人口4割の登録率！  
目標登録人数1,600人！！(3月現在411名です……)

## ■ 無病息災を願って～町内小中学生へ

### 『おしばなとあまびえのマスクシール』が寄贈されました

おしばなの会のみなさまより、町内小中学生へ『おしばなとあまびえのマスクシール』を寄贈していただきました。子どもたちに広く活用されるよう配布させていただきました。ありがとうございました。



## ■ 第2回エッセイ(作文)コンテストのDVD・作品集が完成しました

第2回いまかねエッセイ(作文)コンテストの最優秀作品を収めたDVDが完成しました。このDVDは「読書と作文のまち」プロジェクトチームによる最優秀作品の朗読に、写真家・小寺卓矢氏の写真とハーピスト・更科理恵氏の演奏を組み合わせ作成されています。

また、各部門の受賞作品をまとめた作品集も、町民センター図書室や総合体育館等でご覧いただけます。今年度のテーマ「挑戦」に込められた、たくさんの人の想いを感じられる作品集となっていますので、ぜひ手に取ってご覧ください。



## コラム 言葉を愉しむ

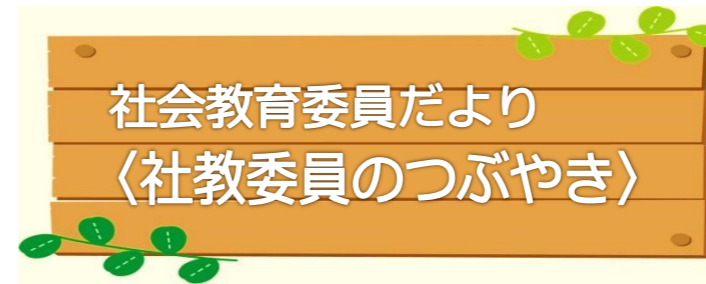
教育委員会 船木 恵 委員

時折、言葉を上手に使える人に出会います。文章にしろ発言にしろ、そのシチュエーションによって……あー、この場面ではこんな言葉があるのね～、この局面ではこの単語がより臨場感があるんだ～、……この表現を使うと、気持ち良く心に染みるのね～、とか、言葉選び

は相手への思いやりから成り立っているようで、本当に感心してしまいます。

私たちの町では、読む・見る・聞く・話す・書くの観点からなる「読書と作文のまち」を教育の柱の一つとして、学ぶ力や生きる力の向上を目指す教育方針があります。学校・家庭・地域・行政が手を携える良き地域環境をバックボーンに、豊かに人間力を身に付けられるのは、本当に幸せなことだと感謝しています。

新しい言葉が飛び交うSNS時代の今、ウェブ検索だけでは得られない価値ある言葉選びを大切に、これからも楽しみながら暮らしたいと思う今日この頃です。



社会教育委員によるコラムリレーを掲載しています!

<今金町社会教育委員会>

委員長 天沼 寧	副委員長 山崎 周一
委員 進藤 仁	委員 酒井 豊志
委員 苅屋 滋子	委員 久ヶ澤サユミ
委員 池田 誓哉	委員 村瀬 一人

## 食糧について

委員長 天沼 寧 (農業)

令和3年度は総合的には豊作の一年であり、農家の喜びもひとしおでした。米や馬鈴薯、大豆、小麦等、本町は全道的に大雪の被害、夏場には、過去にない異常な干ばつで農作物に多大な被害が発生した割には、それほど被害も少なく豊穰の秋を迎えたのです。

先日、今金町の開拓当時の様子をまとめた記念誌を見る機会がありました。祖先がこの大地に鋤をおろし130年の月日が経過し、現在国営事業で水田は大型化し、大規模経営が展開されています。当時、この地にユートピア(理想郷)を夢見て造ろうと仲間達と共に流した汗は、今まさに完成の時を見たと思うのです。先人達の努力と想いを、時代変化があろうと、変わらず守り続け、今の世代に繋いできた先人達の労苦に心から感謝します。

世界的には、食糧不足の時代が来ると言われている中、日本は食糧自給率は低いものの全国民が安心して暮らせるだけの食糧は確保しております。今、食品ロスや遺伝子組み換え食品等、新たな問題も指摘されています。生産者の私達と消費者との話し合いを密にし、互いに理解と協力を深める必要があると思います。北海道米も大変美味しくなり、人気のゆめぴりか、ふっくりんこ、ななつぼし等の品種がありますが、量販店で販売されている米は、2～3割程度複数玄米が使用されており、単一原料かどうか表示を確認するのも賢い購入の仕方かもしれません。直接、農家や農協から今金産のコメを購入するのが一番です。たくさん米を食べて健やかに過ごしましょう。

## 今金っ子わくわくフェスティバル2021

委員 村瀬 一人 (農業)

11月7日町民センターで行われた、今金っ子わくわくフェスティバル2021に参加いたしました。エッセイコンテストの表彰式から始まり、写真絵本作家・小寺卓矢さんによるスライドを使った演出、そしてハーブ奏者、更科理恵さんの奏でる音色の中、最優秀賞に選ばれた作品を「読書と作文のまち」プロジェクトチームのメンバーが朗読しました。様々な演出の中の朗読を聞き、とても心に響くものがあり感動しました。

会場では、マザーズぼけっとさんの読み聞かせや町内有志による出店ブースもあり、たくさんの家族連れの皆さんが遊んでイベントを楽しんでいました。

わくわくフェスティバルのフィナーレを飾ったのは、大道芸人・Mr. アパッチさんによるパフォーマンスショー、ジャグリングだけでなくトークもおもしろく、笑いで会場を盛り上げてくれました。

参加者の皆さん、前日リハーサル、準備等ご苦労様でした。暗いニュースが多い中、親子で楽しんでいる姿や笑顔を見て心がほっこりとなった一日でした。